



恕と Compassion

(白文)【論語 衛霊公篇より】

子貢問曰、「有一言而可以終身行之者乎。」子曰、「其恕乎。己所不欲、勿施於人。」

(書き下し文)

しこうとう いは いちげん もつ しゅうしんこれ おこな べ もの しいは そ じょ おのれ ほつ
子貢問て曰く、「一言にして以て終身之を行ふ可き者ありや。」子曰く、「其れ恕か。己の欲せざ
るところ ひと ほどこ なか
る所、人に施す勿れ。」

校長先生が集会などの折に触れ、生徒の皆さんに伝える中に「恕(じょ)」という言葉があります。私は不勉強ながら知らない言葉だったので、早速調べてみたところ、恕とは「おもいやり。同情。いつくしみ。」(新漢語林第二版〔大修館書店〕)と定義されていました。それを踏まえ、上記の現代語訳は以下のようになります。子貢が問う「たった一言で死ぬまでやってゆけるような名言はありましようか。」孔子が「それだったら『おもいやり』だな。自分がイヤだとおもうことは、他人に押しつけないということだ。」(山田史生著『全訳論語』〔東京堂出版〕より)どんなにIT化が進行しても、集団生活を送る上では、必ず人と人が意思疎通を行う場面は発生します。対面やメール、チャット、SNSなど方法は様々でしょうが、そこには必ず何らかの意思が伴はずです。ですが、時にすれ違いを起こし、双方の思惑通りにいかないことも多々生じてしまいます。それは、普段からよく会っているはずのクラスの仲間や部活動のメンバー、そして同居している家族の中ですら起こり得ます。日本はHigh-context culture(前後関係や周囲の状況・環境など、言語以外の要素を重視する文化。昨年度、皆さんが2年生の時、英コミュⅡの教科書Lesson1で出てきましたが、覚えていますか。)であると言われており、いわゆる「空気を読む」ことが多くの場面で求められることになっています。しかしながら、世の中に同じ人など一人としていないと言われるように、お互いの理解度も千差万別であるのも必然です。そこで「言葉」の出番です。言葉こそ全てを解決できる万能の道具である、などとは思いません。ですが、少しずつでもより良い方策を求めて私たちは取り組む必要があります。お互いに語らい、言葉を尽くしてみませんか。きっとその先には、友人同士、仲間同士の新たな信頼関係が芽生えるものと確信しています。

ところで、「恕」を表すのにふさわしい英単語はないかな、と調べてみたところ、いくつか候補が挙がりましたが、私は Compassion を採りたいと思います。残念ながら単語集 WORDBOX には載っていない単語ですが、覚えておいて損はない単語です。語源的には「com(一緒に) + patior(苦しむ) + ion(名詞を表す接尾辞)」であり「一緒に苦しむこと」という意味になりますが、現代語訳には「思いやり、同情」などの和訳が当てられ、そこにさらに a desire to help(助けたいという強い願望)が加わっています(Oxford Learner's Dictionary より)。ただ共感、同情するだけでなく、助けたい、救い出したい気持ちが強く表れています。つらい思いを抱いている人に手を差し伸べたい、寄り添ってあげたいという気持ちになるのは、洋の東西を問わず同じなのだと思調べながら感じました。きっと誰かが見ていてくれる、きっと誰かが待っていてくれる。そんな言葉も、私の頭をよぎりました。

保護者のみなさまへ

鳳凰祭におかれまして、ご多忙の折、多数の保護者の方々にご来場いただき誠にありがとうございました。これからは気持ちを切り替え、それぞれの進路を実現するための取り組みが始まっていきます。引き続き、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

(1)規則正しい生活・学習リズムの維持にご協力ください

充実した進路実現への受験勉強の基本は、生活・学習リズムを崩さないことです。夜更かしして朝起きられず、朝食を抜いて登校するなど体調を崩すもとのです。学校としても引き続き生活リズムの重要性について話していきますが、各家庭におかれましてはご配慮をお願いします。

(2)子どもたちを励まし、元気づけ、前を向く声かけを

大学受験への取り組みは長期にわたるものであり、すぐに結果が出るものではありません。だからこそ挑戦する価値があります。自分を信じ、この「正解がない時代」を自ら切り開き、生き抜いていく力を身につけられる貴重な経験となります。ぜひポジティブに受けとめることができるよう、温かい応援をお願いします。

(3)【先月号の再掲】7月12日(金)から三者懇談 が始まります

この頃までに、卒業後の進路や受験についての考えを御家庭内で話し合いをしていただきたいと思います。ご質問やご不明な点がありましたら、三者懇談を通じて相談していただければと思います。

【7月行事予定】

A：A週 B：B週 行：学校行事 を表します

日	曜	A/B	予 定
1	月		6月29日の振替休日
2	火	A	
3	水	A	教材納入日(3年)、山梨大学説明会(放課後)
4	木	A	立会演説会
5	金	A	生徒会役員選挙・投開票、ベネッセ総合学力記述模試(3年)
6	土		ベネッセ総合学力記述模試(全年次)
7	日		
8	月	B	きずなの日
9	火	B	
10	水	B	
11	木	B	
12	金	B	三者懇談、フードドライブ、二輪車安全運転実技講習会(2,3年)
13	土		第1回小論文講座(3年)
14	日		
15	月		海の日

日	曜	A/B	予 定
16	火	A	三者懇談、フードドライブ
17	水	A	三者懇談、フードドライブ
18	木	A	三者懇談、フードドライブ
19	金	A	三者懇談、フードドライブ
20	土		
21	日		
22	月	B	三者懇談、フードドライブ
23	火	行	大掃除、年次集会、LHR、探究の日(In-Quest)、休業前集会
24	水		夏季休業開始、夏季課外I(3年)〔～7/31〕
25	木		
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

◎今年度、3年次の授業を担当した2名の教育実習生よりコメントをいただきました

①高校時代の思い出 ②3年次生へのアドバイス

- ①高校時代の一番の思い出は決められません。今振り返って見ると、楽しかったことも辛かったことも全てが宝物のように記憶に残っています。
- ②3年次生へのアドバイスは、勉強ももちろん頑張ってもらいたいのですが、同じくらい体調管理も頑張ってもらいたいです。生活リズムを整えて、たくさん勉強して、食べて、寝てください。いざという時に、皆さんの力が最大限発揮されますように。そして残りの高校生活を元気に過ごせますように。心から応援しています！

- ①高校時代の思い出は、英語のディベート大会に出場したことです。英語をもっと学びたいと思うきっかけになり、そのノリと勢いで英検準1級を取得できました。大学でも国際交流に力を入れています。
- ②3年生の夏が終わるまでに、基礎固めをしてしまうことです。例えば、英単語や古文単語の小テストは、実はとてもありがたい存在です。秋以降は演習に時間を割くこととなりますが、基礎ががっちりしていないと大変なこととなります。忙しいとは思いますが、優先順位をよく考えながら、今やるべきことをやりましょう！応援しています！